

福島第一原子力発電所現地確認報告書

- 1 確認日
令和2年6月3日（水）
- 2 確認箇所
J 1 東タンクエリア
- 3 確認項目
J 1 東タンクエリア内堰内雨水の全ベータ放射能濃度上昇事象への対応状況
- 4 確認結果の概要
前回（4月15日）確認時、J 1 東タンクエリア内堰内の雨水回収作業^{※1}が実施されていたことから、本日はその後の状況を確認した。
また、併せてJ 1 東タンクエリア内のストロンチウム処理水が貯留されていたB群タンク周辺の状況を確認した。
 - ・現場確認時は、内堰内に深さ3cm程度の雨水が溜まっていた。（写真1）
 - ・また、雨水を排水するための水中ポンプが内堰内に複数設置されていた。（写真2）
 - ・前回はB 6タンクとB 5タンク間の連結弁及びB 6タンクとB 7タンク間の連結弁は袋養生されていたが、本日確認した際はどちらも袋養生されていなかった。（写真3）
 - ・東京電力によると、汚染水が混入した可能性のある内堰内の雨水の移送作業及び内堰内のジェット除染は4月27日に完了しており、サーベイの結果もバックグラウンドと同等であることを確認したとのことであった。
 - ・また、現場確認時に溜まっていた雨水は当該作業後に溜まった雨水であり、順次移送作業を実施しているとのことであった。

※1 汚染水が混入した可能性のある内堰内の雨水は、散水せず貯留用タンク等へ移送し浄化处理する等の措置を講じる必要があるため、前回確認時は吸引車でプロセス主建屋（建屋内の滞留水を地下階に貯留している建屋）に移送する作業が実施されていた。

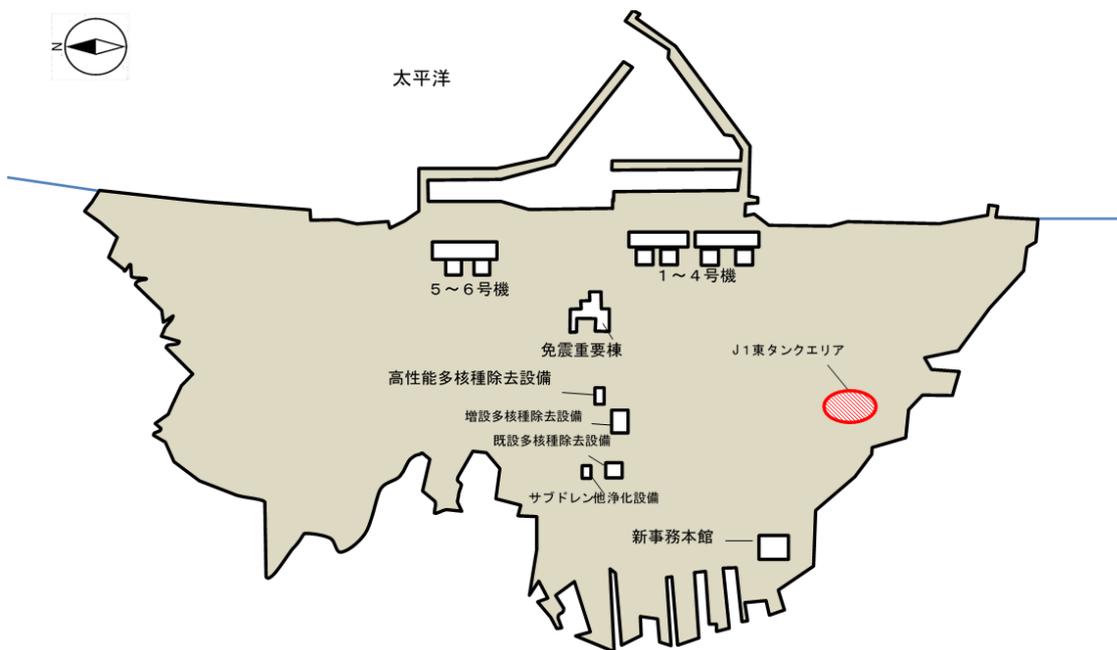


図1 福島第一原子力発電所構内概略図

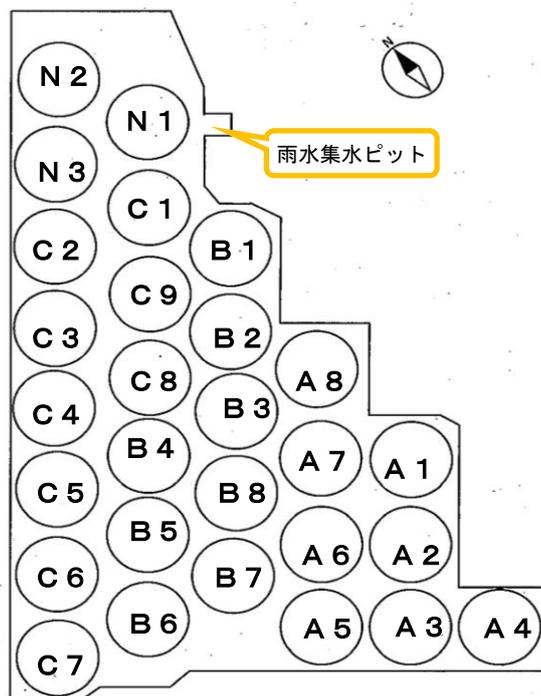


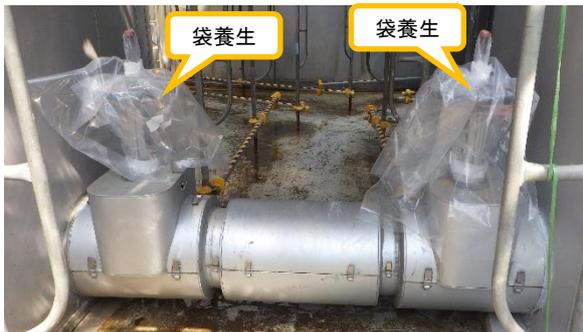
図2 J1東タンクエリア配置図



(写真 1)
内堰内に溜まった雨水の状況



(写真 2)
水中ポンプ設置状況



(写真 3 - 1)
前回 (4月15日) 撮影
B 6 - B 7 間の連結弁の状況



(写真 3 - 2)
今回撮影
袋養生なし (赤点線部分)
B 6 - B 5 間の連結弁も同様

- 5 プラント関連パラメータ等確認
本日確認したデータについて、異常な値は確認されなかった。